

授業科目名	性格心理学（パーソナリティの理解）	科目コード	配当年次	単位
担当教員	高桑 将太	EB81	3・4	4

科目の概要

私たちは、さまざまな人とかわりながら暮らしている。そのなかで、他者と自分が似ていると感じることもあれば、自分とタイプが全く違うと感じることもある。そこで想定されているのはパーソナリティである。性格心理学(パーソナリティ心理学)はそのような疑問に対して、何らかのヒントを与えてくれる学問である。

本科目では、パーソナリティの諸理論や対人関係に現れるパターン、病理やパーソナリティの理解の方法などを学んで、個人の心の動きや行動の背後にある法則性を明らかにすることを目的とする。

科目の到達目標

- ① パーソナリティの基本的な知識を理解し、自分の言葉で説明できる。
- ② パーソナリティ心理学の知識を日常生活において、自己理解と他者理解のために使うことができる。

テキスト

『わかりやすいパーソナリティ心理学』榎本 博明, サイエンス社, 2020年

テキストの読み方

- ① テキストは、初学者に対しても読みやすいものになっているので、まずは日常生活と関連させながら、通読することをおすすめする。
- ② 太字で示されている単語は重要な用語や概念であるため、定義を自分なりの言葉で説明できるようにする。
- ③ パーソナリティ心理学の用語は、学問の性質上、心理学の他領域にも重要用語として示されていることが多い。人物や検査方法などは、他領域の書籍やインターネットなどを利用して、視覚的に覚えると良い。

単位修得の方法

- ① リポート課題（基本・応用）を提出し、それぞれ60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、4単位を修得できる。または、
- ② 基本リポートを提出し、60点以上であれば合格となり、スクーリングを受講できる。スクーリングに合格すると、評価が確定し、4単位を修得できる。この場合、応用リポートの提出は不要。